



1. 勝川夏樹《Fascination with magnification II》2018年 作家蔵（部分）

ミクロコスモス

あらたな交流のこころみ

- 展覧会名 ミクロコスモス：あらたな交流のこころみ
会 場 展示室1・2（富山市ガラス美術館 2階）
展覧会期 2020年2月29日（土）— 6月21日（日）
開館時間 午前9時30分～午後6時 ※初日は開会式（午前11時～）終了後開場
（金・土曜日は午後8時まで、入場は閉場の30分前まで）
閉 場 日 第1、第3水曜日（ただし5月6日（水）は開場、5月13日（水）は閉場）
観 覧 料 一般 700円（500円）/大学生 500円（300円）
●（ ）内は20名以上の団体 ● 高校生以下は無料
● 本展観覧券で常設展も観覧可
主 催 富山市ガラス美術館（富山市西町5番1号）
後 援 北日本新聞社、富山新聞社、北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送

概要

本展覧会では、身の回りの世界と自分自身との関係について熟考しながら、ガラスを用いて表現を行う7人の作家をご紹介します。作家たちは身近な植物や生き物、あるいはそれぞれの表現素材そのものの中に、力強さや美しさ、生命感を見いだしながら作品を制作しています。自分とは異なる存在や物質と出会い、それらの成り立ちや性質に寄り添いながら、制作行為の中で自らの感覚を重ね合わせていくこと。こうした、自分以外の存在との交流のこころみの中で、作家たちは小宇宙とも言うべき繊細で複雑な作品世界を構築しています。豊かな想像力をもって周囲の世界と関わり合うことの重要性を提示する、ガラスと表現のあらたな様相をお楽しみください。

作家略歴

- いとうまちこ 伊藤真知子：1979年沖縄県生まれ、現在富山県在住
2011年富山ガラス造形研究所造形科卒業、2013年同研究所研究科修了
- いのやまきこ 猪野屋牧子：1975年北海道生まれ、現在石川県在住
1998年金沢美術工芸大学卒業、2001年富山ガラス造形研究所造形科卒業
- かつかわなつき 勝川夏樹：1991年大阪府生まれ、現在茨城県在住
2016年東京藝術大学大学院修士課程修了、現在同大学院後期博士課程在籍
- こそがわるな 小曾川瑠那：1978年愛知県生まれ、現在岐阜県在住
2002年武蔵野美術大学卒業、2008年富山ガラス造形研究所研究科修了
- ごんじょうまふね 言上真舟：1984年福島県生まれ、現在スウェーデン在住。
2008年多摩美術大学卒業、2010年Konstfack（国立芸術デザイン大学、スウェーデン）修了
- たにぐちよしみ 谷口嘉：1978年神奈川県生まれ、現在神奈川県在住
2001年多摩美術大学卒業、2006-12年まで同学ガラス研究室助手
- わたなべちえみ 渡辺知恵美：1989年富山県生まれ、現在山口県在住
2010年富山ガラス造形研究所造形科卒業、2012年同研究所研究科修了

関連プログラム

●開会式・出品作家によるリレートーク

日 時：2020年2月29日（土） 午前11時より

会 場：富山市ガラス美術館2階 ロビー

参加作家：伊藤真知子、猪野屋牧子、勝川夏樹、小曾川瑠那、言上真舟、谷口嘉、
渡辺知恵美

※一般の方もご参加いただけます。

※リレートークは展示室1・2にて行います。入場には本展観覧券をご提示ください。

●ワークショップ「モデリングパートドヴェール体験ーガラスで塑像をしよう！ー」

日 時：2020年3月7日（土）（1）10時～11時30分 （2）14時～15時30分

会 場：TOYAMAキラリ3階 セミナールーム

講 師：勝川夏樹（出品作家）

定 員：各回6名（事前申込制/応募者多数の場合は抽選）

対 象：小学3年生以上～大人まで

※申込方法などの詳細は当館ウェブサイトにてお知らせします。

●ワークショップ「-欠片を分け合う- 板ガラスでジュエリー制作」

日 時：2020年5月2日（土） 13時30分～14時30分

会 場：富山市ガラス美術館2階 会議室

講 師：谷口嘉（出品作家）

定 員：15名（事前申込制/応募者多数の場合は抽選）

対 象：小学5年生以上～大人まで

※申込方法などの詳細は当館ウェブサイトにてお知らせします。

●学芸員によるギャラリートーク

日 時：2020年3月14日（土）、4月4日（土）、6月6日（土） 各回14時より
5月2日（土） 15時30分より

会 場：富山市ガラス美術館2階 展示室1・2

※事前申込は不要です。展覧会場への入場には本展観覧券をご提示ください。

※関連プログラムの日時は都合により変更となる場合があります。

最新の情報は当館ウェブサイトにてご確認ください。

● 広報用画像の貸出しについて

1p-4p の画像 1-8 を広報用に貸出しいたします。

ご希望の方は、5p の画像貸出し申請書の使用条件をご確認いただき

EメールかFAXにて富山市ガラス美術館広報担当へ申請書をお送りください。

E-mail : bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp FAX : 076-461-3310

出品作品（一部）



2. 伊藤真知子 《Life form II》

2019年 作家蔵



3. 言上真舟 《Scent of mist》

2017年 作家蔵

撮影：カリン・ビョーククイスト



4. 猪野屋牧子 《Daydream of Butterfly》

2015年 富山市ガラス美術館所蔵

撮影：末正真礼生



5. 勝川夏樹 《Fascination with magnification II》

2018年 作家蔵



6. 谷口嘉 《Untitled》 2018年 作家蔵



7. 小曾川瑠那 《雨と陽のはざまに》 2018年

2018年 作家蔵



8. 渡辺知恵美 《清流の燈》

2018年 作家蔵 撮影：末正真礼生

年 月 日

(宛先) 富山市ガラス美術館長

担当者： _____
T e l : _____ F a x : _____
E - m a i l : _____
住所： _____
団体名： _____

富山市ガラス美術館 画像貸し出し申請書

次のとおり、掲載用素材として企画展

「ミクロコスモス：あらたな交流のこころみ」の画像を申し込みます。

1. 掲載（放映）媒体名： _____

2. 媒体種別：TV 新聞 雑誌 フリーペーパー 電子書籍 WEB サイト 携帯媒体
その他（ _____ ）

3. 掲載の趣旨

別紙のとおり（媒体資料を添付してください） _____

4. 掲載（放映）日時： _____

5. ご希望の画像番号： _____

○作品に文字やほかのイメージを重ねることはできません。キャプション等の文字が写真にかぶらないようご配慮をお願いします。また、縦横比の変更やトリミングはご遠慮ください。

○作品掲出には指定するキャプションを必ず入れてください。

○作品画像の2次使用はご遠慮ください。

※同一記事の再掲載や再放送等については再申請が必要となります。また、画像が使用できる期間は展覧会期間内のみとなります。

○商品のPR等の商業利用に関しては画像の提供は出来ません。

○校正ゲラの段階で情報の確認をさせていただきます。

○記事が掲載された場合はDVD、掲載紙、誌を一部ご寄贈いただきますようお願いします。

申請書送付先：富山市ガラス美術館広報担当 E-mail: bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Fax : 076-461-3310